



なぎさ

小松市立安宅小学校 学校だより

NO. 22

令和3年2月9日

校長 広見 理恵



未来につながる学びを ～1.29 道徳科公開授業研究会～

1月29日に小松市教育委員会・小松市小中学校の先生方をお招きし、道徳科の公開授業研究会を行いました。代表で授業を公開した1の1、4の1、6の2の子どもたちの生き生きと学ぶ姿に、他校の先生方から多くのお褒めの言葉をいただきました。以下は参観された先生方の感想の一部です。

児童の意欲の高さに驚きました。道徳って楽しい！友達の意見を聞いたらもっと考えが深まる！ということを通じて普段から先生が伝えているんだろうなと感じました。

あたたかで自由に自分の意見を言える集団の中に、しっかりとした規律と授業のルールが確立されていて、とても素敵な雰囲気の授業でした。

道徳の授業であれだけ子どもたちが活発に自分の意見を伝え合うのに驚きました。私が担任するクラスの子どもたちにも、安宅小の子たちのように力をつけたいと思いました。

一人一人が自分の考えをもって参加しているところがすばらしく、また真剣に授業に参加することにつながっていると思いました。集中している子どもたちの姿に感動です。

1年生でもここまでできるんだと驚かされました。先生の温かい声かけももちろんですが、それに応える子どもたちも「聞きたい！」「受け止めてい！」と意欲満々でした。自校に戻って目の前の子どもたちとの日々を活かしたいと思います。

先生と児童の人間関係の良さを感じました。何より児童のやる気がたくさん伝わってきて、主体的な学びの姿を見ることができてよかったです。

「話し合う時間を下さい」という言葉やスタート時の挙手、ペアでの交流の様子から、一生懸命考えようとする子どもたちのやる気が素敵だなと思いました。

子どもたちがまっすぐに授業に向かう姿勢に驚きました。学校全体で日頃から道徳教育に取り組んでいることがよくわかりました。

未来を生きる子どもたちにとって、知的な学びと同様、生き方や考え方についての学びは欠かせない重要なものだと考えています。人生とは行動の選択の連続であり、その行動を選択する基盤となる道徳性が、その子の人生を位置づけるのだと思います。

今日の学びが未来の子どもたちのよりよい生き方につながることを信じて、今後も道徳科の授業を核に、人としての生き方や考え方について、共に学んでいきたいと思っています。

< 2月の予定 >

- 2/ 8(月) 3年社会博物館見学
- 10(水) 委員会活動
- 16(火) 6年音楽 琴尺八鑑賞
- 17(水) クラブ活動(最終)
- 18(木) 6年 中学授業体験
家庭学習プラス週間(～25日)
- 19(金) ズック雑巾持ち帰り
- 24(水) 代表議会



< 3月の予定 >

- 3/ 4(水) 6年生を送る会
- 18(木) 卒業式予行練習
1～4、6年午後短縮
- 19(金) 卒業証書授与式
- 22(月) 給食終了日
- 23(火) 午後短縮
- 24(水) 令和2年度修了式
- 29(月) 離任式



安宅っ子のためにありがとうございました

安宅小5年生が毎年総合的な学習で行う米作り体験に、13年間携わっていただいた浮柳町田中様に、学校より感謝状をお渡ししました。来年度より浮柳町中村様が、引き継いでお世話いただけるとのこと。田中様、長年にわたり、安宅っ子のためにありがとうございました。中村様、来年度より宜しくお願いします。



安宅五五会様より、初老寄贈として10万円のご寄付をいただきました。そのご寄付で、掲示板と4線黒板（外国語科で活用）を購入予定です。現物が届きましたら、安宅五五会の方に寄付御礼を正式にお伝えする予定です。子どもたちのためのものが購入でき、心より感謝申し上げます。

安宅町 源 幸雄様より、安宅小中学校に対して検温機と消毒液をそれぞれご寄付いただきました。このコロナ禍の中、来校者の健康確認と、教職員の業務軽減の双方につながる大変ありがたいご寄付です。さっそく活用させていただきます。ありがとうございました。



参観日の安宅っ子

2月3日の参観日には多数の保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。分散参観で、学級懇談会も6年のみという特別な日程でしたが、学びに向かう子どもたちの姿、見ていただけましたでしょうか。今年度も残り30日程ですが、充実した日々となるよう、職員一同、力を合わせていきたいと思っています。

